



北区 学校プールでニジマス釣り挑戦

浜松市北区引佐町の市立奥山小4～6年生41人がこのほど、同校のプールでニジマス釣りに挑戦した＝写真＝。生きのいいニジマスを次々に釣り上げ、釣りの楽しさを体感した。

市内の企業や団体でつくる「はままつ応援隊」の一員で釣具店のイシグロ（中区）が中心になって釣り方を教えた。児童は針に餌を付け釣り糸をプールに垂らした。ニジマスが食いつくと、スタッフの力を借りて一気に釣り上げた。田中悠政君（4年）は「糸を引っ張る力が強くて驚いた。またやってみたい」と喜んだ。

釣りの魅力や、都田川など釣りの名所に恵ま

れた地元の自然環境を子どもたちに知ってもらおうと企画した。

菊川 民生委員制度100周年で大会

菊川市民生委員児童委員協議会はこのほど、民生委員制度創設100周年を記念した大会を同市の菊川文化会館アエルで開いた＝写真＝。

市内の民生委員や福祉関係者ら約300人が出席し、「隣人愛を持って社会福祉の増進に努める」などの信条を読み上げた。同競技会の伊藤



順治会長は「少子高齢化が進むこれからの時代では、多文化共生社会の実現が必要。民生委員が地域のみなさんのよりどころとなるよう、これからも活動を続けていく」とあいさつした。

全国民生委員児童委員連合会顧問の天野隆玄さん（下田市）の記念講演の後、民生委員経験